



「ディスカバー^む農山^ら漁村の宝」応募用紙(団体用)

都道府県名(必須)	〇〇県	市町村名(必須)	〇〇市
団体名(必須)	〇〇協会		
1. 団体の概要(必須)			
<p>設立年:〇年〇月 役員:代表取締役社長 〇名、取締役会長 〇名、取締役 〇名、監査役 〇名 従業員 〇名(役員含む)</p>			
2. キャッチフレーズ(必須)			
来て見て探して〇〇を!			
3. 活動のきっかけ(必須)			
<p>〇〇が〇〇から〇の〇を〇〇させた〇〇を「〇〇」として販売依頼されたことが始まり。当時、効果的な〇〇を探していた〇〇は、持ち込まれた〇〇に〇〇効果があることがわかったので、〇期間の需要が少ない〇〇より〇〇剤として利用できるように商品「〇〇」を開発し、販売を始めた。その後、勤めていた〇〇を退職した〇〇は、起業して「〇〇」の製造販売を行うようになった。</p>			
4. 取組概要(必須)			
〇〇の〇〇を〇〇させた「〇〇」を用い〇〇液、土壌〇〇等の商品開発と製造販売を行っている。			
5. 取組の具体的内容及び成果(効果)(必須)			
<p>【環境保全】</p> <ul style="list-style-type: none"> 〇〇の〇〇(未利用バイオマス)を原料とし、〇〇させる事で地球環境に役立つ〇〇を「〇〇」と名付け製造し、地域内で循環利用する仕組みを構築した。〇年間で〇haの農地やしんりんの環境改善に活用されている。 その〇〇を使い〇〇剤だけでなく、〇〇改良材、〇〇改良材を製造し、〇〇を綺麗にし、〇〇を再生している。 この循環は、〇〇から〇〇を購入することによって地域経済を循環させるだけでなく、製品の〇〇者も自動的に環境危機の解決へ加わる事になり、〇の循環を起こす事ができる。私たちはこのサイクルを「〇〇〇〇〇〇」と呼んでいる。このサイクルについて、自治体、研究機関、企業等からの視察を積極的に受け入れており、原料調達から製造、利用までの循環モデルや地域経済循環の仕組み、環境改善効果等を紹介している。年間〇件、延べ〇人以上の視察を受け入れ、環境保全と地域振興を両立する先進事例として全国への横展開している。 〇〇の年間生産量は約〇〇で、この量は〇〇が1年間に〇〇する量に相当する。 <p>【輸出拡大】</p> <ul style="list-style-type: none"> 当社の製品は、近隣諸国へ輸出しており、その取扱量は年々増えている。輸出先では農作物の〇〇促進を目的とした〇〇改良や〇〇等の〇〇保全を目的に使用されている。 〇〇年に〇〇として〇〇に派遣され、〇〇も視野に入れた〇〇での事業展開の可能性を調査してきた。 〇〇国の〇〇の〇〇数は世界〇位であり、〇〇の〇〇を原料とする〇〇の生産の可能性とニーズの確認ができた。 豪雨等の被災地住民の生活環境を改善するために「〇〇」を援助物資として送り、〇〇大震災の他、〇〇年の台風災害や〇〇年の豪雨災害等の仮設トイレの〇〇や〇〇等の〇〇に役立ててもらった。 HP や SNS、展示会、後援会等を活用した情報発信に加え、近隣諸国への輸出や海外展開調査を通じて、地域発の〇〇商品や〇〇技術を国内外へ発信している。これまでに、国内外の新聞、専門誌、テレビ等で累計〇件以上紹介されたほか、海外の農業・環境関連メディアにも掲載され、地域発の〇〇技術や〇〇モデルとして注目を集めている。その結果、海外〇か国との取引や国内外からの視察・問い合わせが年間〇件以上になるなど、〇〇の有効活用や環境保全の取組の普及に貢献している。 			

団体記載例③(輸出、環境保全)

6. 活動実績(必須)							
項目	単位	RO年度	RO年度	RO年度	RO年度	RO年度	RO年度 (見込み)
販売量	トン	40	50	60	61	61	70
	解説:販売量は個人向け以外に海外輸出も含んでいる。						
売上高	千円	100,000	120,000	130,000	131,000	132,000	150,000
	解説:〇剤と土壌〇〇の売上比は4:6となっている。						
海外輸出货量	トン	10	12	13	13	14	15
	解説:主な輸出先は〇〇国、〇〇国、〇〇国等						
工場視察回数		3	3	4	10	3	10
	解説:						

7. 活動の主な変遷(必須)						
初年度	RO年度	RO年度	RO年度	RO年度	RO年度	RO年度 (見込み)
〇〇から〇〇部を譲り受け独立。	—	〇大学と共同〇〇を開催	自社〇部門の立上げ。〇〇〇〇の開始。	〇〇主催の〇〇グランプリで〇〇賞受賞。特許出願〇件。	〇〇大学と共同〇〇講座を開設。〇〇により〇〇名変更。「〇〇〇〇所」設立。	特許出願〇件。〇〇建設予定。

8. 今後の展開方向(必須)
<p>〇〇(未利用バイオマス)を活用した地域資源循環モデルをさらに発展させ、〇〇の活用量や利用地域の拡大を図ることで、環境保全と地域経済循環を両立する持続可能な地域づくりを推進していく。今後は、農地や森林等における〇〇への活用範囲を〇ha 広げるとともに、自治体や研究機関、企業との連携を強化し、これまで構築してきた循環モデルの全国展開を進める。</p> <p>また、輸出先国の拡大や海外での実証・事業展開を通じて、地域発の〇〇技術や〇〇循環モデルの横展開を図るとともに、国内外への情報発信や視察受入れを継続し、農山漁村における〇〇活用の先進事例として発信していく。</p>

9. 活動状況がわかる写真、効果を示す図表(必須)	
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 0 auto;">写真・図表等</div>	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 0 auto;">写真・図表等</div>
()	()

団体記載例③(輸出、環境保全)

写真・図表等	写真・図表等
()	()
写真・図表等	写真・図表等
()	()

10. 表彰等の受賞歴(該当あれば)	
表彰名等(受賞年度)	主催者
〇〇グランプリ 〇〇賞・〇〇賞(〇〇年度)	株式会社〇〇

11. 活動に関するPR・エピソード (自由記入、写真等添付可)
<p>〇〇が盛んな〇〇県で、〇〇の〇〇は持続的に営農を続けるための重要な課題のひとつ。この課題の解決のため、当〇〇では〇の〇を〇〇させる省力的で低コストの方法で〇〇あを抑制するとともに、〇〇効果と〇〇改良効果を付加する技術を確立している。この技術を利用し、〇〇の〇〇を〇〇して「〇〇」を作り、それを原料に製品(〇〇/〇〇)にして販売し、消費者に使ってもらうことで地球に戻す循環を生み出している。この循環を「〇〇〇〇」と名づけ、SDGsの実現に貢献している。</p> <p>〇〇年に社名を「〇〇〇〇」から「〇〇〇〇〇〇」に変更し、商品価値を高める「ブランディング」に取り組んでいます。ブランディングは、社外の〇〇と共働で進め、ブランド〇〇や〇〇アイデンティティの刷新を行うほか、〇〇の「〇〇」を使ったロゴを作成している。</p> <p>積極的にブランディングに取り組む一方で、若い世代の認知度を高めるために、「〇〇」の効果発生のプロセスを科学的根拠に基づき説明する必要性を感じ、〇〇年から〇〇を〇〇大学等の協力のもと進めている。〇〇年に〇〇部門として、「〇〇〇〇〇」を設立した。「〇〇〇〇」をスローガンのもと、「〇〇〇〇の〇〇技術」を様々な技術(〇〇、〇〇、〇〇、〇〇による〇〇、〇〇開発など)に展開し、〇〇成果を社会実装することを目標にしている。</p>

12. 応募いただいた連絡先に、今後、農水省より各種施策等に関する情報をお知らせする場合があります。希望する場合は右の□に✓をご記入ください。	情報を希望する <input type="checkbox"/>
-------------------------------------------------------------------------	-------------------------------------